

比叡山～ニードル左岩稜～

【報告者】ダニー

【日時】2016年3月12日 【天候】晴れ

【参加者】S・D、ダニー

《コースタイム》

1P スタート 11:00 → コル 13:00 → I 峰 A ピーク 15:00 → 下山終了 16:00

《 報 告 》

憧れの比叡山・ニードルに登ることができた。ダブルブレイクから登り始めたが、ここが最難グレード（VI）であり、いきなりテンションをかけてしまった。両手のハンドジャムと右足のフットジャムを効かせて登って行くべきなのだが、ジャムがしっかり決まらず、苦勞した。もっとクラックの練習をしたい。

2、3 ピッチは比較的快適に登ることができ（もちろん、フォローだからです！）、ニードルの頭に立つことができた。こんなにも狭いピークに登るのは初めてで、嬉しかったが、緊張状態にあり、喜びを味わうことはできなかった。しかし、後になってから、つくづく行って良かったと思う。

4、6 ピッチを「リードで行ってみる？」と言われて登り始めたのだが、出だしから登ることが出来ず、結局、S・Dさんが全ピッチをリードで行くことになった。6ピッチ目の出だしはホールドが悪く、しかも、若干かぶっていて、今回のルートでは個人的に最も苦勞した。

次に行く時はレベルアップし、余裕を持って登れるようにしたい。今後心がけたいのは、冷静にセルフビレイなどのロープワークをする、確実にギアを受け渡す、しっかりコールする、荷物を減らすことなどだ。反省すべきことはたくさんあるが、これを次に活かしたい。

また、驚かされたのは S・D さんの冷静さである。よくリードで行けるな、という箇所がいくつもあった。きっと、これまでに数々の登攀経験を積んできたのだろう。先頭に行く、その背中にはベテランの風格があった。

駐車場に I 橋さんの車があったが、本人とは会わなかった。I 橋さん達は先に来て、後に帰ったようだ。後から聞いた話では、2本登ったとのこと。I 橋さんのクライミングへの意欲にはいつも驚嘆させられる。

ルートの概要とトポは、ブログ「庵鹿川～比叡山・鉾岳」に詳しいものが掲載されている。<http://plaza.rakuten.co.jp/iorisisigawa/diary/201602130003/>